



(題字 時澤 貢 学長)

第417号

(平成11年9月号)

9月のトピックス

◇11～12日 開学50周年記念大学開放事業「夢大学 in TOYAMA' 99」を開催



▲ 総合開会式／挨拶する時澤学長（右上）

目 次

関係法令	3	学内諸報	
学内規則		◆ 開学50周年記念大学開放事業	
◆ 富山大学大学院学則の一部改正	3	「夢大学 in TOYAMA'99」を開催	10
◆ 富山大学部局長会議規則の制定	4	◆ 「夢大学 in TOYAMA'99」開学50周年記念	
◆ 富山大学教員の任期に関する規則の制定	5	写真展を終えて	12
◆ 富山大学において任用する外国人教員の任期		◆ 平成11年度富山消防署の消防査察及び富山大	
に関する規則の一部改正	6	学総合防災訓練を実施	13
諸会議	6	◆ 平成11年度全国公務員レクリエーション共同	
学 事		行事富山地区ソフトボール大会の開催	14
◆ 平成11年度民間等との共同研究受入れ一覧	8	◆ 学内レクリエーション「硬式庭球大会」・	
◆ 大学運営改善特別講演会を開催	9	「釣大会」を実施	15
◆ 教養教育全学合宿研究会を開催	9	◆ 海外渡航者	16
◆ 平成11年9月学位記授与式を挙	10	人事異動	18
		職員消息	
		◆ 住所変更	19
		主要行事	19



▲ 県立富山商業高等学校吹奏楽部の  
ブラスバンド・ドリル演奏（夢大学 9月11日）



▲ 附属中学校コーラス部の合唱（夢大学 9月11日）

## 関 係 法 令

### (省 令)

- 大学入学資格検定規程の一部を改正する省令（文部36）（平成11.9.3 官報号外第172号）
- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令（文部37）（平成11.9.14 官報号外第181号）
- 学校教育法等の一部を改正する法律附則第二項の規定に基づき同法による改正後の学校教育法第55条の三の規定を適用しない者を定める省令（文部38）（同上）
- 国立学校設置法施行規則の一部を改正する省令（文部39）（同上）
- 大学設置基準の一部を改正する省令（文部40）（同上）
- 大学院設置基準の一部を改正する省令（文部42）（同上）

### (規 則)

- 国家公務員倫理法（平成11年法律第129号）の施行に伴う関係人事院規則の整備に関する人事院規則（人事院1-2-5）（平成11.9.20 官報第2713号）
- 国家公務員倫理審査会事務局の組織（人事院2-10）（同上）

- 人事院規則17-0（管理職員等の範囲）の一部を改正する人事院規則（人事院17-0-55）（平成11.9.24 官報第2716号）
- 人事院規則12-0（職員の懲戒）の一部を改正する人事院規則（人事院12-0-1）（平成11.9.29 官報号外第190号）

### (告 示)

- 平成12年度科学研究費補助金のうち、特別推進研究、特定領域研究（A）及び地域連携推進研究費の計画調書の提出期間等を定める件（文部162）（平成11.9.1 官報第2701号）
- 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（文部175）（平成11.9.14 官報号外第181号）
- 大学院の研究科における一個の専攻当たりの入学定員の一定規模数を専門分野ごとに定める件（文部176）（同上）
- 高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を専ら養うことを目的とする修士課程に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（文部177）（同上）

## 学 内 規 則

### 富山大学大学院学則の一部改正

#### 富山大学大学院学則の改正理由

- 1 大学院設置基準の一部を改正する省令（平成5年文部省令第32号）に基づき、所要事項を定める。
- 2 学校教育法施行規則の一部を改正する省令（平成11年文部省令第34号）に基づき所要事項を定める。

富山大学大学院学則の一部を改正する学則を次のとおり制定する。

平成11年9月17日

富山大学長 時 澤 貢

富山大学大学院学則の一部を改正する学則

富山大学大学院学則（昭和53年4月1日制定）の一部を次のように改正する。

第16条の2の次に次の1条を加える。

(入学前の既修得単位等の認定)

第16条の3 研究科において教育上有益と認めるときは、学生が本学大学院に入学する前に大学院(外国の大学院を含む。)において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)を、本学大学院に入学後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定により修得したものとみなすことのできる単位数は、転入学及び再入学の場合を除き、本学大学院において修得した単位以外のものについては、合わせて10単位を超えないものとする。

第25条第1項中第6号を第7号とし第5号の次に次の

1号を加える。

(6) 研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの

第25条第2項中第4号を第5号とし第3号の次に次の1号を加える。

(4) 研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達したもの

#### 附 則

この学則は、平成11年9月17日から施行する。

## 富山大学部局長会議規則の制定

### 富山大学部局長会議規則の制定理由

富山大学に、円滑な大学運営を行うため、富山大学部局長会議を設置し、所要事項を定める。

富山大学部局長会議規則を次のとおり制定する。

平成11年9月17日

富山大学長 時 澤 貢

### 富山大学部局長会議規則

(設 置)

第1条 富山大学(以下「本学」という。)に、円滑な大学運営を行うため、富山大学部局長会議(以下「会議」という。)を置く。

(組 織)

第2条 会議は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 学部長
- (3) 附属図書館長
- (4) 学生部長
- (5) 事務局長(オブザーバー)
- (6) 学長補佐(オブザーバー)

(審議事項)

第3条 会議は、次の事項を審議する。

- (1) 評議会から委任された事項
- (2) 評議会において決定された事項の具体的措置に関する事項

(3) その他学長が本学の運営上必要と認める事項(評議会の審議事項を除く。)

2 前項第1号の審議事項は、その結果を速やかに評議会に報告する。

(議 長)

第4条 学長は、会議を招集し、その議長となる。

2 学長に事故あるときは、あらかじめ学長が指名した委員がその職務を代行する。

(議 事)

第5条 会議は、構成員の3分の2以上の出席がなければ議事を開き、議決することができない。

2 議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶 務)

第6条 会議の庶務は、庶務部庶務課において処理する。

(雑 則)

第7条 この規則に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会議が別に定める。

## 附 則

この規則は、平成11年9月17日から施行する。

## 富山大学教員の任期に関する規則の制定

## 富山大学教員の任期に関する規則の制定理由

大学の教員等の任期に関する法律（平成9年法律第82号）第3条第1項の規定に基づき、富山大学において任用される教員の任期に関し必要な事項を定める。

富山大学教員の任期に関する規則を次のとおり制定する。

平成11年9月17日

富山大学長 時 澤 貢

## 富山大学教員の任期に関する規則

## (趣 旨)

第1条 大学の教員等の任期に関する法律（平成9年法律第82号。以下「法」という。）第3条第1項の規定に基づき、富山大学において任用される教員の任期に関し必要な事項を定める。

（任期を定める組織等）

第2条 法第4条第1項第1号の規定に基づき任期を定めて任用する教員の教育研究組織、職、任期として定める期間及び再任に関する事項は、別表のとおりとする。

る。

（任用される者の同意）

第3条 任期を定めて任用する場合には、文書により、任用される者の同意を得なければならない。

（規則の公表）

第4条 この規則を定め、又は改正したときは、富山大学学報等により公表し、広く周知を図るものとする。

## .附 則

この規則は、平成11年9月17日から施行し、同日以降に任用される者について適用する。

教育研究組織		職	任 期	再任に関する事項
部 局 等	学 科 ・ 講 座 等			
理 学 部	数学科 数理解析講座	助 手	6 年	再任不可。
	化学科 反応物性化学講座 合成有機化学講座	助 手	8 年	再任可。ただし、2回限りとし、再任の場合の任期は、4年とする。
	地球科学科 地球圏物理学講座 地球ダイナミクス講座 地球進化学講座	助 手	8 年	再任可。ただし、2回限りとし、再任の場合の任期は、4年とする。

## 富山大学において任用する外国人教員の任期に関する規則の一部改正

富山大学において任用する外国人教員の任期に関する規則の改正理由  
外国人教員の任期の見直しを図り、所要事項を改める。

富山大学において任用する外国人教員の任期に関する規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。

平成11年9月17日

富山大学長 時 澤 貢

### 富山大学において任用する外国人教員の任期に関する規則の一部を改正する規則

富山大学において任用する外国人教員の任期に関する規則（昭和59年11月30日制定）の一部を次のように改正する。

第1条中「外国人教員」を「外国人（日本の国籍を有しない者をいう。）の教授，助教授及び講師（以下「外国人教員」という。）」に改める。

第2条を次のように改める。

第2条 外国人教員は，任期を定め，又は任期を定めな  
いで任用することができる。

第3条の見出しを削り，同条を次のように改める。

第3条 外国人教員を任期を定めて任用する場合には，  
その任期は，教授会の議に基づき，学長が個別に定め  
ることができる。

### 附 則

この規則は，平成11年9月17日から施行する。



### 第3回学寮委員会（9月2日）

（審議事項）

- (1) 風呂燃料の負担割合について
- (2) その他

（9月8日持ち回り）

（審議事項）

- (1) 次期情報システムの仕様策定委員及び技術審査委員について

### 第10回将来計画委員会（9月2日）

（審議事項）

- (1) 本学の将来構想・特色について
- (2) その他

### 第3回自己点検評価委員会（9月9日）

（審議事項）

- (1) 「外部評価に関するアンケート」について
- (2) その他

### 第6回水素同位体科学研究センター運営委員会

（9月6日）

（審議事項）

- (1) Ⅲ種客員教授(外国人)について
- (2) その他

### 第5回事務協議会（9月14日）

（議 題）

当面の諸課題について

### 第2回総合情報処理センター運営委員会

### 第11回将来計画委員会（9月14日）

（審議事項）

- (1) 本学の将来構想・特色について

- (2) その他

**第5回部局長懇談会（9月17日）**

（議題）

- (1) 平成12年度概算要求事項について
- (2) 富山大学において任用する外国人教員の任期に関する規則の一部改正について
- (3) 富山大学教員の任期に関する規則の制定について
- (4) 大学運営改善に係る講演会の開催について
- (5) 第2回富山大学懇談会の開催について
- (6) 富山大学教養教育全学合宿研究会の開催について
- (7) 教養教育特別講義の実施について
- (8) 消防査察について
- (9) 平成11年度高等学校長協会と富山大学との懇談会について
- (10) 大学開放事業「夢大学 in TOYAMA' 99」の実施状況について
- (11) 平成11年度大学説明会の実施状況について
- (12) その他

**第2回大学院委員会（9月17日）**

（審議事項）

- (1) 富山大学大学院学則の一部改正について
- (2) その他

**第5回評議会（9月17日）**

（審議事項）

- (1) 富山大学大学院学則の一部改正について
- (2) 富山大学部局長会議規則の制定について
- (3) 富山大学において任用する外国人教員の任期に関する規則の一部改正について
- (4) 富山大学教員の任期に関する規則の制定について
- (5) 学内共同利用施設の助手の取扱いについて
- (6) 学生の懲戒について
- (7) その他

**第12回将来計画委員会（9月24日）**

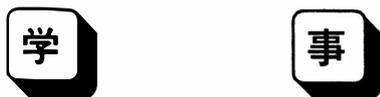
（審議事項）

- (1) 本学の将来構想・特色について
- (2) その他

**第3回大学院委員会（9月29日持ち回り）**

（審議事項）

- (1) 理工学研究科規則の一部改正について



## 平成11年度 民間等との共同研究受入れ一覧

平成11年4月～9月

区分	研究 題 目	民間機関名	大学側研究代表者
A	火力発電プラント高温強度部材のき裂発生・伝ばを考慮した寿命診断法の確立に関する研究	北陸電力(株)地域総合研究所	工学部 教授 塩澤 和章
B	低Mg押出合金の開発	新日軽(株)北陸製造所	工学部 教授 池野 進
〃	自動化・省力化設備構造用キットの特性解析	エヌアイシ・オートテック(株)	工学部 教授 小泉 邦雄
〃	極低温超伝導材料の開発	太平洋製鋼(株)富山製造所	理学部 教授 石川 義和
〃	船舶用軸受材のメタルライニングの改善	日本マリンテクノ(株)	工学部 教授 佐治 重興
〃	澱粉糊の老化および微生物による分解の抑制法開発に関する研究	ヤヨイ化学工業(株)	工学部 教授 吉村 敏章
〃	活性酸素による生体ならびに細胞の酸化に関する研究	(財)新潟県環境衛生研究所	工学部 助教授 松郷 誠一
〃	構造用アルミニウム中空押し出し材の寸法精度及び強度に関する研究	アイシン軽金属(株)	工学部 助教授 高辻 則夫
〃	積層Al/Ti箔の常温圧下による複合化	大同工業(株)	工学部 教授 佐治 重興
〃	アルミニウム熱間押し出し加工中押し出し型変形に関する研究	YKK(株)	工学部 助教授 高辻 則夫
〃	印刷法を用いた有機EL素子の開発	(株)斉藤製作所	工学部 教授 女川 博義
〃	インターネットを活用した学習コンテンツの開発に関する研究	(株)インテック公共システム事業部	教育学部 教授 山西 潤一
〃	TN液晶の配向性についての研究	(株)アイテス	工学部 教授 女川 博義
〃	アルミニウム合金の切削加工における振動解析	YKK(株)	工学部 助教授 山田 茂
〃	クラフトめっきに関する研究	(株)桑山貴金属	工学部 助教授 蓮覚寺聖一
〃	超軽量台車の開発	三協アルミニウム工業(株)	工学部 教授 小泉 邦雄
〃	アルミ系軽量複合材の開発	三協アルミニウム工業(株)	工学部 教授 小泉 邦雄
〃	尿中のタンパク、糖、アセトン体等の検知センサー開発の基礎研究	(株)ダイオン	理学部 教授 内山 実
〃	屋内電動車の操縦性および応答性	北陸電力(株)地域総合研究所	工学部 教授 小泉 邦雄
〃	展伸用アルミニウム合金の半凝固鋳塊に関する研究	富山合金(株)	工学部 教授 池野 進
〃	有機EL薄膜素子の研究	北陸電気工業(株)	工学部 教授 女川 博義
〃	押し出し性を向上させるフローガイドに関する研究	住友軽金属工業(株)研究開発センター	工学部 助教授 高辻 則夫
〃	環状シアナミド類の熱特性と防熱機構に関する研究	日産化学工業(株)富山工場	工学部 教授 吉村 敏章
〃	新エネ発電システムの出力変動に関する研究	北陸電力(株)地域総合研究所	工学部 教授 作井 正昭
〃	柔軟面用走行車輪の開発	(株)リッチェル	工学部 教授 小泉 邦雄
〃	多孔性セルロース微粒子およびセルロース膜の特性解析と機能化に関する研究	レンゾー(株)福井研究所	工学部 教授 北野 博巳
〃	ポリマー碍子の電気特性・耐候性に関する研究	北陸電力(株)工務部	工学部 教授 升方 勝巳
〃	ハードコーティングTiNスパッタ膜の構造・特性解析	(株)不二越	工学部 助教授 高橋 隆一
C	新規含窒素ヘテロ芳香族化合物の合成と応用に関する基礎的研究	十全化学(株)	理学部 助教授 山口 晴司

## ※共同研究の区分

A : ① 国立学校において、民間機関等から研究者及び研究経費等を受け入れ、国立学校においても直接経費の一部を負担し、このため別途共同研究費(校費)の配分を要する場合

② 国立学校及び民間機関等において共通の課題について分担して行う研究で、民間機関等から研究者及び研究経費等、又は研究経費等を受け入れ、国立学校においても直接経費の一部を負担し、このため別途共同研究費(校費)の配分を要する場合

B : ① 国立学校において、民間機関等から研究者及び研究経費等を受け入れて実施するもので、国立学校においても直接経費の負担を要しないか、直接経費の一部を負担しても別途共同研究費(校費)の配分を要しない場合

② 国立学校及び民間機関等において共通の課題について分担して行う研究で、民間機関等から研究者及び研究経費等、又は研究経費等を受け入れ、国立学校においても直接経費の負担を要しないか、直接経費の一部を負担しても別途共同研究費(校費)の配分を要しない場合

C : 国立学校において、民間機関等から研究者の受け入れのみを行い、研究内容、性格から直接経費の措置を要しない場合

## ※年度別実績件数(過去5年間)

	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
区分A	2件	3件	4件	2件	1件
区分B	23件	24件	31件	35件	27件
区分C	5件	0件	1件	1件	1件
計	30件	27件	36件	38件	29件

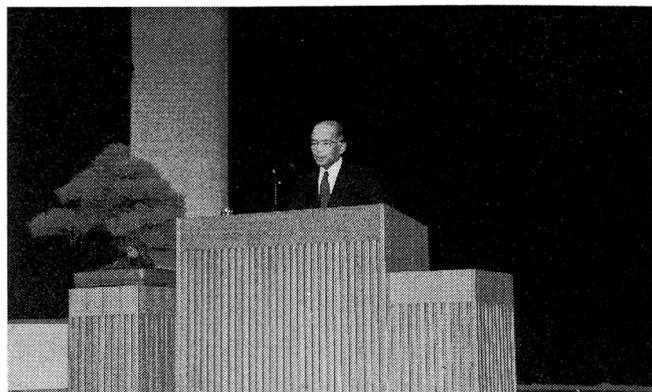
## 大学運営改善特別講演会を開催

国立大学を取り巻く環境が大きく変化し、特に独立行政法人化問題について文部省、国立大学協会で具体的な議論がされている中、9月22日(木)に阿部謹也共立女子大学長（前一橋大学長）を講師に迎え、大学運営改善特別講演会が開催されました。

文部大臣の私的懇談会である「今後の国立大学等の在り方に関する懇談会」の協力者であり、国立大学協会会長、同第一常置委員会委員長を歴任された阿部学長からは、「大学改革と社会」と題し、大学改革の方向性、独立行政法人化問題の経緯と行末などについて最新の情報を交えて1時間半にわたる講演がありました。

講演会場の黒田講堂ホールには、教職員250人が出席し、独立行政法人の問題点やこれからの大学の在り方、

改革の方向性について認識を深め、講演終了後においても質問が相次ぐなど、時宜を得た講演会となりました。

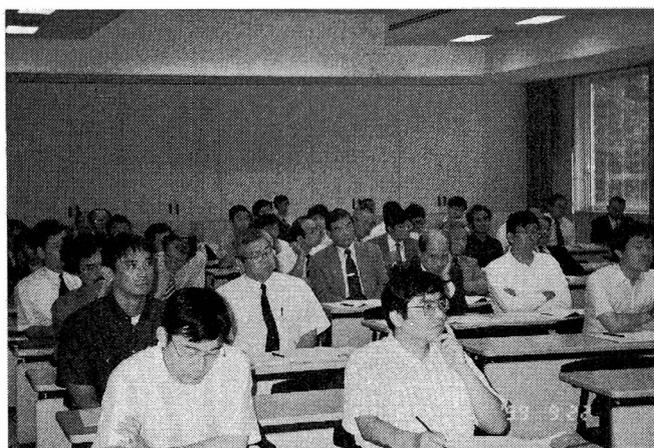


▲ 講演する阿部共立女子大学長

## 教養教育合宿研究会を開催

教養教育委員会では、昨年の全学シンポジウムに引き続いて教養教育に関する合宿研究会を9月21日と22日の二日間にわたり、富山県大山町の大山研修センターにおいて開催しました。

研究会には時澤学長をはじめとして教職員61名が出席し、初日には「教養教育に求められるもの」と題した人文学部岡村信孝教授の講演があり、引き続き「教養教育の目指すもの」、「大学における外国語教育」、「授業の取り組み方・教え方の工夫」の三つの分科会に分かれて活発な議論を行いました。



▲ 合宿研究会（大山研修センター）

二日目には「今改めて教師の役割を考える」と題して示村悦二郎北陸先端科学技術大学院大学長から講演があり、その後の総合討論では特に外国語教育に関して熱心な意見交換が行われ、参加者は、教養教育の改善充実の必要性と教師の果たすべき役割の重要性などについて理解を深めました。



▲ 講演中の示村北陸先端科学技術大学院大学長

## 平成11年9月学位記授与式を挙

平成11年9月卒業（修了）者に対する学位記授与式が、9月30日（木）午後1時30分から黒田講堂において挙行されました。当日は、時澤学長をはじめ関係学部長が出席し、人文学部6人、教育学部1人、経済学部12人（昼間主コース8人、夜間主コース4人）及び工学部7人の卒業生26人と人文科学研究科2人および工学研究科（博士後期課程）3人の修了者5人の合計31人に学位記が授与されました。

学位記授与の後、時澤学長から、大学には秋季入学の実施など国際化への対応が求められているが、本学においても今年から9月期に卒業・修了される諸君に対して学位記授与式を実施することとした。本日、各学科、課程、専攻の課程を終え社会に巣立つ諸君は、本学で身につけた能力・知識を十分生かし活躍して欲しい旨挨拶が

あり、静肅な雰囲気の中に学位記授与式を修了しました。



▲ 挨拶する時澤学長（黒田講堂会議室）

## 学 内 諸 報

—開学50周年記念大学開放事業—

### 「夢大学 in TOYAMA'99」を開催

本学では、9月11日（土）、12日（日）の二日間にわたり開学50周年記念・大学開放事業「夢大学 in TOYAMA'99」を開催しました。地域に開かれた大学を目指し、平成4年度から毎年開催しており、今年8回目を迎えました。

この事業は、①青少年等に対しては、大学の教育研究に触れ、ものづくり教室などを通じて科学技術などへの興味・関心を深めること、②企業技術者に対しては、産学連携のさらなる進展、③地域住民に対しては、学習機会を提供し大学の現状を理解してもらうことなどを目的としています。

本年は、開学50周年を記念し、実験等展示としては「開学50周年記念写真展一目で見る富山大学の50年—」、「富山県のくらしとことば」、「夢の高速リンク実現」、「ピカ・ピカ・ピカソ！」など37企画が提供され、大学院生などが分かり易く説明・紹介し好評を得ました。ま

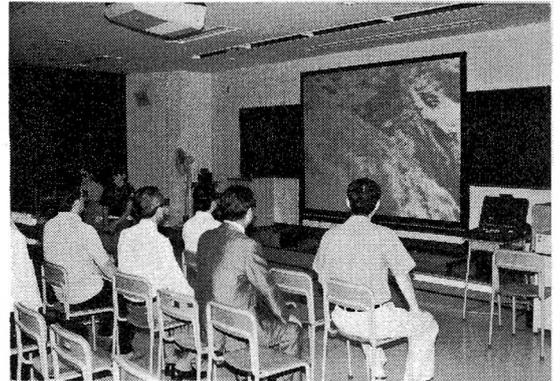
た、特別企画として「附属中学校コーラス部の合唱」、「人形劇団ピノキオの影絵劇」、「応援団吹奏楽部の演奏」、「21世紀の映像=3D」、「21世紀に生まれる機械をテーマとした特別講演」などが提供され、多くの観客が集まりました。

体験入学では、「コンピュータの世界を探検してみよう」、「君は円周率をどこまで正確に計算できるか?」、「見えない光をとらえる」、「タイタニック号沈没の謎にせまる」など25講座が開設され、県内、県外から約300人の中学生、高校生、社会人が参加し、教官の指導のもと実験・実習などを体験しました。各講座終了後には黒田講堂において閉講式が行われ、時澤学長から受講生代表に夢大学学位記が授与されました。

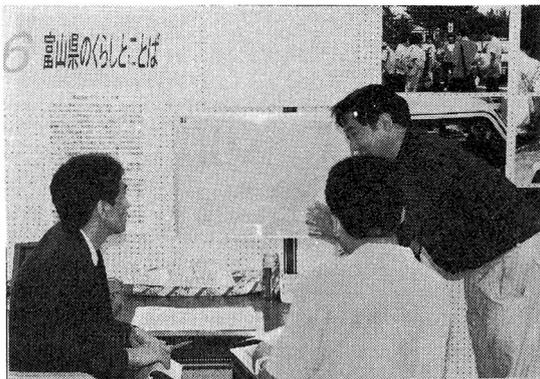
なお、期間中は好天に恵まれ、二日間で延べ1,740人の親子連れ、児童・生徒や地域の方々が来場されました。



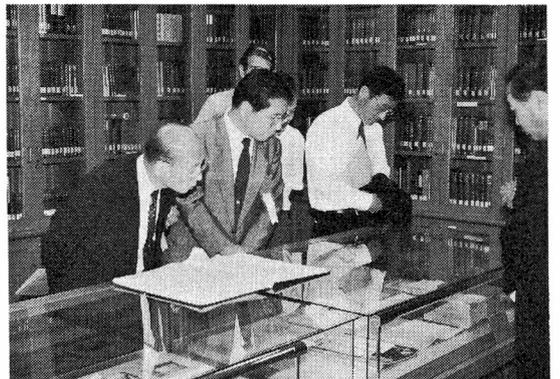
▲ 夢大学の開会を宣言



▲ 3D立体映像シアター in 夢大学



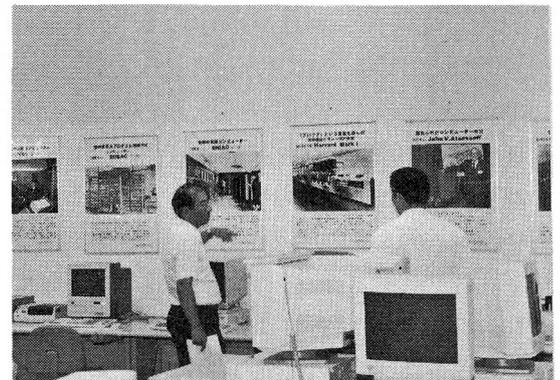
▲ 富山県のくらしとことば



▲ ラフカディオ・ハーンの  
怪談とそのルーツを訪ねて



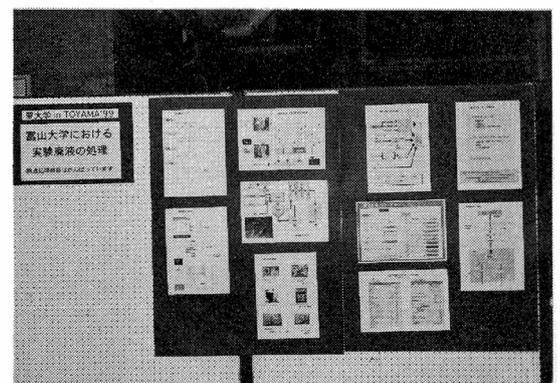
▲ 緑藻の世界をさぐる



▲ コンピュータ50年の歴史



▲ 君も名裁判官！



▲ 富山大学における実験廃液の処理



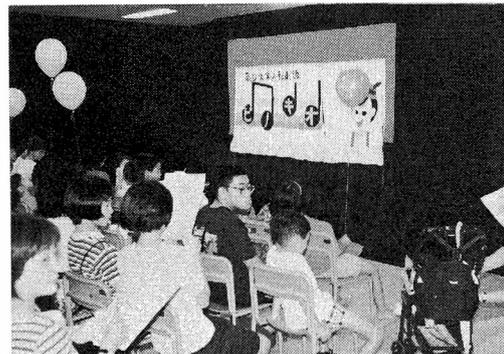
▲ 化石は楽しい



▲ くらしと放射線利用100年の歴史



▲ 本当は何色？色の分離をしてみよう



▲ 人形劇団ピノキオの影絵

## 「夢大学 in TOYAMA'99」開学50周年記念写真展を終えて

今年が、開学50周年記念の年にあたることから、附属図書館では写真展「目で見える富山大学の50年」を開催しました。

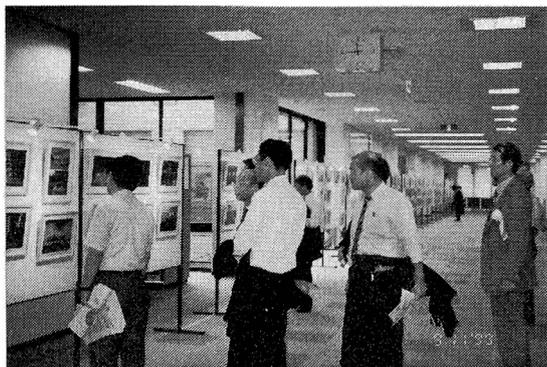
附属図書館が開学50周年記念式典当日に配布される写真集の編集作業に深く関わっていることから、写真展を企画し、約2,000枚のスライドから約150枚を選び出して展示することになりました。併せて、「本学の歩み」と「社会の出来事」の2本立の50年史年表も作成しました。

夢大学のパンフレットの一番目に、写真展が案内されたこともあって、図書館職員のほぼ全員がポスター・目録づくり、写真の額入れ、パネル設営などの準備に係わり、大いにムードが盛り上がりました。

幸い、準備や展示の様子についての新聞取材があり、この効果もあってのことか、二日間の参加者は約600人に上りました。

なお、この写真展は予想外に好評であったため、できるだけ多くの学生等に見てもらおうと、更に展示期間を一週間延長しました。

また、写真展会場には特設「年史ビデオ鑑賞コーナー」を用意し、かつての蓮町及び高岡のキャンパス並びに移転直後の五福キャンパスの懐かしいシーンをビデオで放映し、多くの方々に喜んでいただきました。



▲ 写真展会場



▲ 年史ビデオ鑑賞コーナー

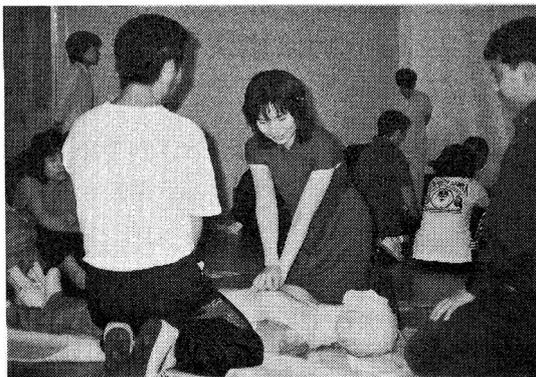
## 平成11年度富山消防署の消防査察及び富山大学総合防災訓練を実施

9月16、17、27日の三日間にわたり、富山消防署の消防査察及び富山大学総合防災訓練が行われ、16、17日の消防査察では危険物施設の点検、避難経路の確認、電気器具の配線が十分であるかなどの安全チェックが実施されました。

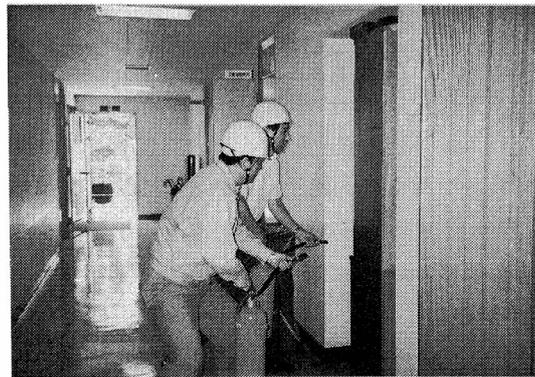
27日の総合防災訓練では、早朝7時から8時にかけて緊急時の連絡網による通報連絡訓練を実施し、連絡体制の確認を行うことから始まり、午前は黒田講堂ホールにおいて富山消防署の講師を招いた搬送・応急措置・救護訓練の講習と黒田講堂会議室における仮設トイレ設置訓練を実施しました。

午後は、事務局庁舎において、地震時の対応訓練、通報連絡訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練、重要書類等の搬出訓練及び高層建物からの避難訓練を実施し、その後、庁舎前で屋内消火栓や消火器を用いた消火訓練を行いました。

なお、高層建物からの避難訓練では、逃げ遅れ者が屋上にて救助を待っているとの想定のもと、消防隊長の水上事務局長から公設消防隊に状況説明及び救助依頼があり、直ちに救助活動が開始され、はしご車による安全かつスピーディな避難訓練が行われました。最後に、時澤学長から富山消防署員等に謝辞があり、訓練を終了しました。



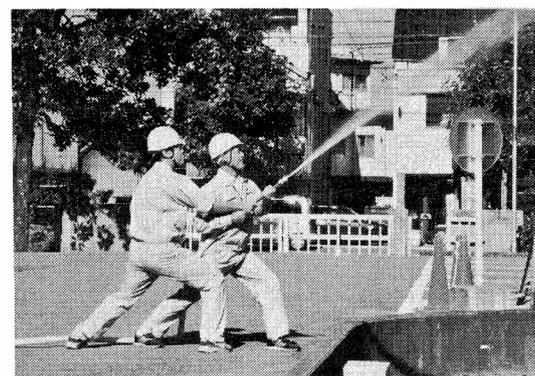
▲ 搬送、応急措置、救護訓練



▲ 初期消火訓練



▲ 高層建物からの避難訓練



▲ 屋内消火栓による消火訓練

平成11年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会

本学二連覇ならず！ 決勝戦で敗退！

去る9月2日(木)常願寺川公園野球場において、国家公務員の福利厚生事業、平成11年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会が開催されました。

大会には、本学の3チームのほか富山市内の各省庁10地方機関から11チームが参加し、秋晴れのもと熱戦を展開しました。

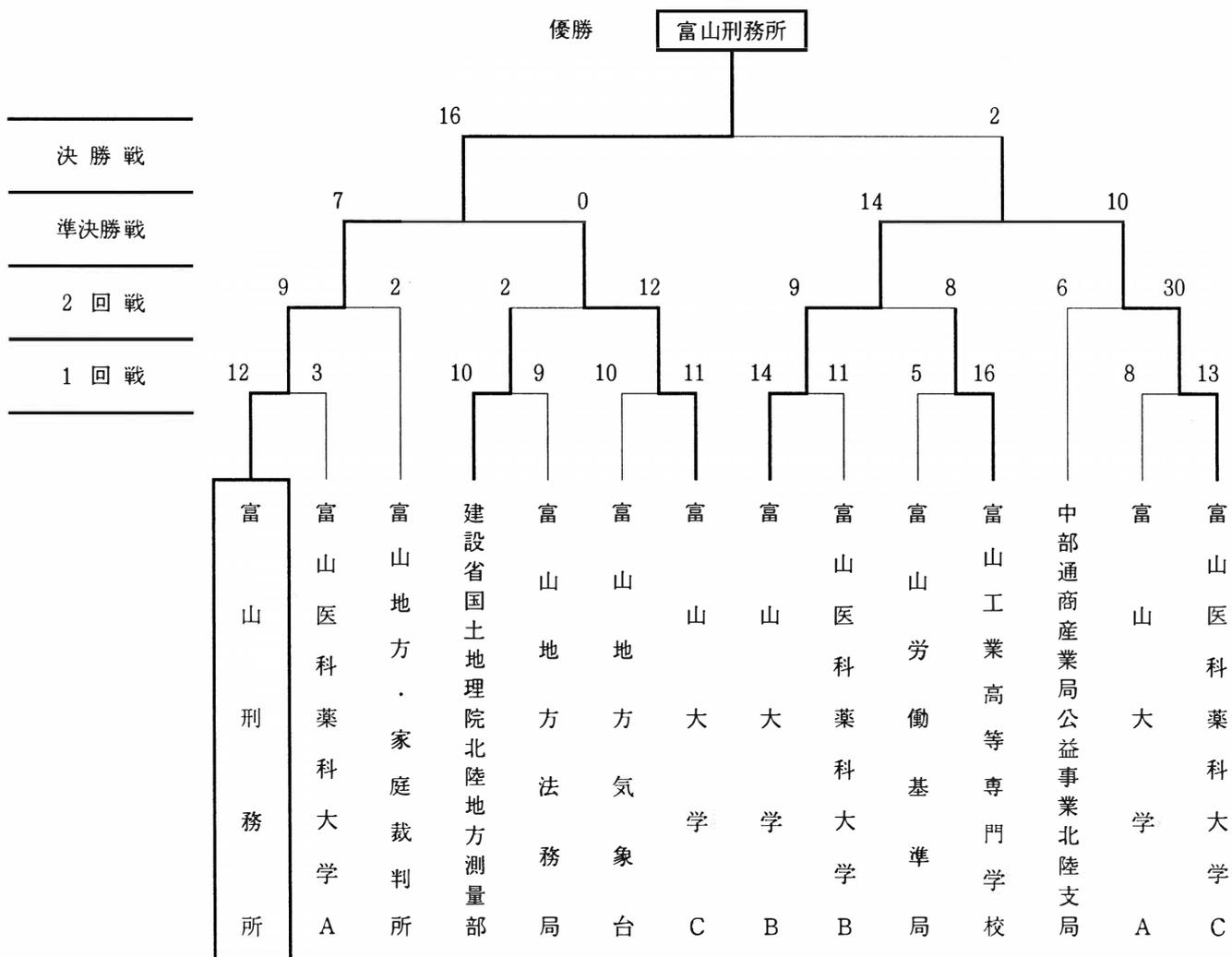
試合は、本学のBチームが激戦を勝ち進み、準決勝では強豪の富山医科薬科大学Cを連続安打や相手の失策な

どから14対10で下し、決勝戦に進みましたが、優勝候補の富山刑務所には残念ながら16対2で敗れ、次勝に終わりました。

なお、大会の対戦結果は次のとおりです。

- ☆ 優勝 富山刑務所
- ☆ 準優勝 富山大学 B
- ☆ 3 位 富山大学 C 富山医科薬科大学 C

平成11年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会対戦結果



# 学 内 レ ク リ エ ー シ ョ ン

## 硬式庭球大会を開催

平成11年度学内硬式庭球大会が、去る9月18日(土)本学軟式庭球場において開催されました。

前日の雨のため庭球場の状態が懸念されましたが、大会当日は秋晴れとなり50人を超える職員が参加しました。大会は、部局別男女混合団体戦形式で実施され、本部、人文学部、教育学部、経済学部、理学部及び工学部の6チームが二組に分かれて対戦しました。

参加者の日頃の練習の成果が随所にみられ、どの試合も白熱した接戦となりましたが、経済学部が3年ぶりにみごと優勝しました。

なお、成績は次のとおりです。

☆ 優 勝 経済学部

☆ 準優勝 本 部

## 釣大会を開催

平成11年度学内釣大会が、去る9月25日(土)富山新港東防波堤周辺を会場として、釣好きの職員多数の参加を得て開催されました。

当日は台風一過の快晴に恵まれ、午後は残暑厳しい天候となりました。大会は、日頃から釣をたしなんでいる男女22人の太公望が、決められた魚種、より重い釣果(ちょうか)を競って、午後1時から午後4時30分の3

時間30分の長時間にわたって竿を握りました。

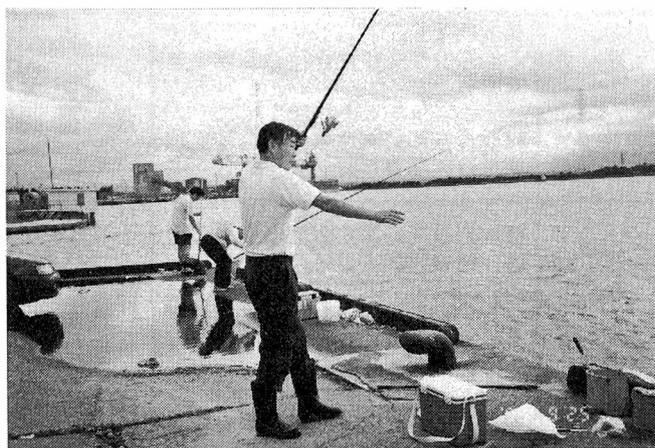
その結果、腕に自信のある参加者のなかで、学内で釣名人と目されている学生部の田中祥男事務官が最重量の2.5kgを釣り上げ、平成8年度以来3年ぶりの優勝を飾りました。

なお、成績は次のとおりです。

☆ 優 勝 田 中 祥 男 ( 学 生 部 )

☆ 準優勝 新 井 健 二 ( 教 育 学 部 )

☆ 三 位 宮 越 謙 三 ( 経 済 学 部 )



▲ 釣大会風景 (富山新港防波堤付近)

(海) (外) (渡) (航) (者)

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	工学部	教授	坂井純一	ポルトガル	プラズマ物理国際トピックス会議 に出席, 招待講演	11. 9. 4 ) 11. 9. 13
	工学部	教授	大住剛	中国	第3回国際流体駆動制御シンポジ ウム I S F P ' 99 に出席, 研究発 表	11. 9. 4 ) 11. 9. 11
	人文学部	助教授	前川要	ドイツ連邦	第3回国際遺跡探査学会に出席, 研究発表	11. 9. 8 ) 11. 9. 14
	理学部	助教授	酒井英男	アメリカ合衆国	海洋地球研究船「みらい」による 北極海域の観測研究	11. 9. 8 ) 11. 10. 7
	理学部	教授	岡部俊夫	チボ ドフ ー ライ ン コ ド ソ ス	第7回準結晶国際会議に出席, 研 究発表	11. 9. 9 ) 11. 9. 30
	工学部	講師	佐竹信一	アメリカ合衆国	第1回乱流・剪断流現象国際会議 に出席, 研究発表	11. 9. 11 ) 11. 9. 17
	教育学部	助教授	黒田卓	連合王国	情報教育教員研修カリキュラムに 関する資料収集	11. 9. 13 ) 11. 9. 23
	教育学部	教授	山西潤一	連合王国	情報教育教員研修カリキュラムに 関する資料収集	11. 9. 13 ) 11. 9. 23
	工学部	助教授	高辻則夫	ドイツ連邦	第6回 ICTP (塑性加工に関する 国際会議) に出席, 研究発表, 資料収集	11. 9. 17 ) 11. 9. 26
	工学部	文部技官	室谷和雄	ドイツ連邦	第6回 ICTP (塑性加工に関する 国際会議) に出席, 情報収集, 資料収集	11. 9. 17 ) 11. 9. 26
	水素同位 体科学研究 センター	教授	松山政夫	イタリ ア ド イ ッ ッ 連 邦	核融合技術に関する国際会議に出 席, 研究発表	11. 9. 18 ) 11. 9. 29
	水素同位 体科学研究 センター	文部技官	原正憲	イタリ ア ド イ ッ ッ 連 邦	核融合技術に関する国際会議に出 席, 情報収集	11. 9. 18 ) 11. 9. 29
	経済学部	講師	堀江典生	ロシア連邦	ロシアを対象国とした温室効果ガ ス削減共同実施スキーム確立のた めの基本調査	11. 9. 18 ) 11. 9. 25
	経済学部	助教授	今村弘子	中国	アジア通貨危機後の環日本海経済 圏に関する調査・研究	11. 9. 19 ) 11. 9. 25
	経済学部	助教授	秋葉悦子	イタリ ア	法と生命倫理(出生前の人の生命 の法的規制)に関する研究打合せ 及び資料収集	11. 9. 20 ) 11. 10. 4
	理学部	助手	辻瑞樹	インドネシア	研究打合せ	11. 9. 20 ) 11. 10. 24
	工学部	助手	羽多野正俊	スベ イ ン	I S A R C ' 99 国際会議に出席, 研究発表	11. 9. 20 ) 11. 9. 30

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	経済学部	助教授	垣田直樹	オーストラリア	The 28th Annual Conference of Economistsに出席, 研究発表	11. 9. 20 / 11. 10. 1
	工学部	教授	佐治重興	ドイツ連邦	EUROMAT99(先端材料及びプロセスに関する国際会議)に出席, 研究発表	11. 9. 24 / 11. 10. 3
海外研修	人文学部	外国人教師	ザビーネ・ローベ	ドイツ連邦	文献収集	11. 9. 2 / 11. 10. 4
	教育学部	助教授	鼓みどり	連合王国 フランス連邦	中世美術関係の資料収集, 作品調査, 研究のレビュー	11. 9. 4 / 11. 10. 11
	経済学部	教授	中島信之	カナダ	スケジューリング, 生産計画, 知的製造, 薬理解析, ネットワーク組織計画についての共同研究, 資料収集	11. 9. 4 / 12. 9. 4
	工学部	助教授	江上繁樹	中国	中国・日本数論国際会議に出席	11. 9. 11 / 11. 9. 20
	工学部	助教授	長谷博行	インド	JCDAR99に出席, 研究発表	11. 9. 15 / 11. 9. 25
	人文学部	助教授	鈴木信昭	大韓民国	17世紀日朝関係の史料調査研究	11. 9. 16 / 11. 9. 22
	経済学部	助教授	中村和之	オーストラリア	オーストラリア経済学会, 28th Annual Conference of Economistsに出席, 研究発表	11. 9. 20 / 11. 10. 1
	理学部	教授	高木光司郎	中国	学術講演及び学術交流	11. 9. 21 / 11. 10. 3
	教育学部	助教授	徳橋曜	ロシア連邦	環日本海地域における大気・海洋変動とその諸影響の調査及び比較的研究	11. 9. 21 / 11. 9. 24
	教育学部	助教授	市川文彦	ロシア連邦	環日本海地域における大気・海洋変動とその諸影響の調査及び比較的研究	11. 9. 21 / 11. 9. 24
	教育学部	教授	田上善夫	ロシア連邦	環日本海地域における大気・海洋変動とその諸影響の調査及び比較的研究	11. 9. 21 / 11. 9. 24
	人文学部	外国人教師	ロゴズナヤ・ニーナ	ロシア連邦	文献調査	11. 9. 24 / 11. 10. 5
	理学部	講師	張勁	中国	「長江における微量金属及び安定同位体」に関する共同研究	11. 9. 27 / 11. 10. 15
	工学部	教授	熊澤英博	フィリピン	「化学工学的操作の海産物製造・加工分野への応用」について討論	11. 9. 28 / 11. 10. 3

# 人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
採 用	11. 10. 1	中村 肇		講 師 経済学部（経営法学科民事法）
昇 任	11. 10. 1	丹羽 功	講 師 経済学部（経営法学科基礎法）	助教授 経済学部（経営法学科基礎法）
	〃	近藤 和哉	講 師 経済学部（経営法学科基礎法）	助教授 経済学部（経営法学科基礎法）
転 任	11. 10. 1	宇野 隆夫	教 授 人文学部（国際文化学科文化環境論）	教 授 国際日本文化研究センター
	〃	松井 政明	教 授 教育学部（社会科教育）	教 授 岡山大学 教育学部
	〃	阿部 孝之	助教授 東北大学大学院工学研究科	助教授 水素同位体科学研究センター
辞 職	11. 9. 30	岡根 江見	助 手 教育学部（技術教育）	辞 職
退 職	11. 10. 1	リー・ミン・コー	助教授 工学部（電気電子システム工学科電気システム工学）	平成11年9月30日限り任期満了により退職
育児休業	11. 9. 6	上木佐季子	助 手 経済学部	育児休業（～12. 7. 10）
併 任	11. 10. 1	岡安 隆	助教授 教育学部（数学教育）	茨城大学 教育学部（～12. 3. 31）
昇 任	11. 10. 1	島田 勝弘	庶務部人事課任用係任用主任	高岡短期大学庶務課人事係長
転 任	11. 10. 1	山田 洋一	庶務部庶務課庶務係庶務主任	富山商船高等専門学校庶務課人事係人事主任
	〃	松本 修一	富山医科薬科大学総務部庶務課任用係長	庶務部人事課給与係長
	〃	中村 義浩	富山商船高等専門学校庶務課人事係人事主任	庶務部人事課給与係給与第一主任
	〃	寺林 忠男	富山医科薬科大学教務部学生課総務係学部教務主任	庶務部企画室企画係教養教育主任
	〃	高橋 知裕	経済学部教務係	富山医科薬科大学教務部学生課総務係
配 置 換	11. 10. 1	向 雅巳	庶務部人事課給与係長	庶務部庶務課庶務係長
	〃	松田 晃	庶務部人事課給与係給与第一主任	庶務部人事課任用係任用主任
	〃	横井 宏正	庶務部人事課職員係	庶務部企画室企画係（専門職員付）
	〃	大聖寺一孝	経理部主計課管財係長	教育学部会計係長
	〃	鹿島 光雄	工学部用度係長	経理部主計課管財係長
	〃	新出 信幸	経理部経理課用度係長	工学部用度係長
	〃	塚田 健夫	教育学部会計係長	経理部経理課用度係長
	〃	樽井 浩志	庶務部企画室企画係（専門職員付）	経済学部教務係
併任解除	11. 10. 1	杉本 周平	庶務部庶務課庶務係長	併任解除

## 職 員 消 息

《住所変更（住居表示変更を含む。）》

部 局	職	氏 名
人 文 学 部	講 師	内 山 純 蔵
教 育 学 部	教 授	山 地 啓 司
理 学 部	助 教 授	藤 浩 明
〃	助 手	横 山 初
工 学 部	助 教 授	早 川 英 治 郎
附 属 図 書 館	図 書 情 報 主 任	中 島 潤 子

## 主 要 行 事

### 本 部

- 9月2日 第3回学寮委員会  
第10回将来計画委員会  
平成11年度全国公務員レクリエーション共同  
行事富山地区ソフトボール大会（常願寺川公  
園）
- 3日 会計係長会議
- 6日 平成11年度体育系サークルリーダー研修会  
（能登青年の家）
- 7日 第7回大学教育検討委員会
- 9日 第3回自己点検評価委員会  
平成11年度メンタルヘルス研究協議会（虎ノ  
門パストラル）
- 10日 国立学校等経理部課長会議（東京医科歯科大  
学）
- 11～12日 開学50周年記念大学開故事業「夢大学 in  
TOYAMA' 99」
- 13日 国立大学協会臨時総会（学士会館）  
学務関係担当者会議

- 14日 第2回水質保全センター運営委員会  
第5回事務協議会  
第11回将来計画委員会
- 16日 東海・北陸地区管理事務協議会（豊橋技術科  
学大学）
- 16～17日 消防査察
- 17日 第5回部局長懇談会  
第2回大学院委員会  
第5回評議会  
東海・北陸地区国立学校等庶務部課長会議  
（豊橋技術科学大学）
- 18日 平成11年度学内硬式庭球大会
- 20日 国立大学長・大学共同利用機関長等会議（オ  
リンピック記念青少年総合センター）  
富山共済組合支部連絡協議会ソフトボール大  
会（常願寺川公園）
- 21日 教養教育全学合宿研究会（大山研修センター）
- 21～22日 平成11年度東海・北陸・近畿地区国立学校等  
広報・文書研究協議会（福井厚生年金会館）
- 22日 第1回国際交流委員会学術交流部会

- 大学運営改善特別講演会
- 24日 独立行政法人化問題に係る説明会  
第5回国際交流委員会留学生部会
- 25日 平成11年度学内釣大会（富山新港）  
平成11年度共済組合主催事業秋の小旅行（立山室堂）
- 27日 平成11年度総合防災訓練  
東海・北陸地区国立学校事務情報化担当職員研修（金沢大学）（～10月1日）  
第8回大学教育検討委員会
- 28日 職員教養研修（放送大学第1学期授業受講）  
閉講式  
将来計画委員会ワーキンググループ会議
- 28～30日 物品管理システム説明会（熊本大学）
- 29日 第3回大学院委員会（持ち回り）
- 30日 学位記授与式  
夜間教育実施国立大学事務局長会議（京都工芸繊維大学）（～10月1日）  
第20回全国国立大学学生部長協議会（旭川グランドホテル）（～10月1日）  
平成12年度富山大学学生募集要項発表（富山県庁）

## 人 文 学 部

- 9月6日 学部教務委員会
- 7日 学部学生生活・就職指導委員会  
人文科学研究科教務等検討委員会
- 8日 教授会  
教授会（人事）  
研究科委員会
- 9日 学部将来計画委員会
- 10日 学部自己点検評価委員会
- 13日 学部図書委員会  
平成11年度後学期授業時間割担当者会議
- 16日 学部自己点検評価委員会
- 17日 学部入学者選抜方法検討委員会
- 27日 学部国際交流委員会  
学部情報処理委員会
- 28日 学部教務委員会  
学部将来計画委員会
- 29日 教授会  
教授会（人事）  
研究科委員会

- 30日 学部自己点検評価委員会

## 教 育 学 部

- 9月1日 附属養護学校及び附属幼稚園第2学期始業式  
附属中学校学校祭
- 2日 教育実習運営協議会
- 3日 研究科委員会小委員会  
学部自己点検評価委員会
- 6日 学部留学生委員会
- 7日 学部教務・学生生活合同委員会  
学部教務委員会
- 8日 研究科委員会  
教授会  
人事教授会
- 14日 学部入学試験委員会
- 17日 富山消防署立入査察
- 20日 附属学校運営委員会
- 24日 日本教育大学協会第一常置委員会（京都教育大学）
- 27日 人事教授会
- 29日 教官懇談会
- 30日 平成11年度北陸地区教員養成学部事務長協議会（新潟大学教育人間科学部）

## 経 済 学 部

- 9月7日 学部総務委員会  
学部国際交流委員会
- 8日 情報処理委員会  
人事教授会  
研究科委員会  
教授会
- 13日 学部自己点検評価委員会
- 16日 学部入学試験委員会  
就職指導委員会
- 20日 学部教務委員会  
教授会
- 21日 経済学研究科入学試験
- 27日 学部自己点検評価委員会
- 28日 将来構想等検討委員会
- 29日 人事教授会  
教授会

## 理 学 部

- 9月3日 学部自己点検評価委員会  
 6日 理工学研究科博士前期課程理学部会教務検討  
 小委員会  
 学部教務委員会  
 学部就職指導委員会  
 8日 理工学研究科博士前期課程理学部会  
 教授会  
 人事教授会  
 理工学研究科博士前期課程理学部会専任教授  
 会  
 理工学研究科博士後期課程部会  
 22日 教授会（臨時）  
 29日 教官懇談会

## 生涯学習教育研究センター

- 9月18日 公開講座「子どものメンタルヘルス」（～10  
 月30日）

## 総合情報処理センター

- 9月8日 第2回運営委員会（持ち回り）

## 留学生センター

- 9月29日 第5回運営委員会

## 水素同位体科学研究センター

- 9月6日 第6回運営委員会（人事に関する運営委員会）

## 工 学 部

- 9月6日 入学試験等検討委員会  
 学部教務委員会  
 7日 学生生活委員会  
 8日 教授会  
 専任教授会  
 理工学研究科博士前期課程工学部会  
 工学研究科博士後期課程委員会  
 理工学研究科博士後期課程部会  
 9日 理工学研究科博士前・後期課程入学試験合格  
 発表  
 11～12日 大学開故事業「夢大学 in TOYAMA' 99」  
 16日 学部外部評価委員会  
 17日 将来計画に係る検討委員会  
 消防署立入査察  
 22日 係長連絡会  
 27日 機器分析センター運営委員会  
 28～29日 第23回国立大学53工学系学部長会議（ホテル  
 コンコルド浜松）

## 地域共同研究センター

- 9月14日 大学院生教育講座  
 17日 企業見学と産学交流会  
 27日 先端技術研修（電子デバイスコース）（～10  
 月1日）

# 夢大学 in TOYAMA' 99

—夢大学に参加した児童生徒などの様子を集めてみました—



▲ ロボット?登場



▲ 「いーもの」をつくっています



▲ 応援団吹奏楽部も特別参加



▲ 体験入学閉講式にて



▲ 低温の世界を見た!



▲ iMacであそぶ



▲ ピカ・ピカ・ピカソ!



▲ 進め!電波少年

編 集	富山大学庶務部庶務課 富山市五福3 1 9 0
印刷所	あけほの企画株式会社 富山市住吉町1丁目5-18 電話(424)1755(代)